

# 公開講座に関する実績報告書

平成 15 年度～令和元年度

青森県立保健大学地域連携・国際センター

【平成15年度】

基本テーマ：こころと健康

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	6	6	土	平野 レミ	ソウソウ歌手	胸にはエプロン、口にはエプロン	427
2	6	20	金	浅田 豊	社会福祉 講 師	「豊かな体験と感性の教育」 ～子どもの生きる力を育む～	183
3	7	12	土	福田 道隆	理学療法 教 授	リハビリテーション・マインドって、なあに？	217
				リボウィッツ志村よし子	看護学科 教 授	死に方も生き方	
4	10	11	土	中村 由美子	看護学科 助教授	「子育てをしている家族の発達を考える」 ～赤ちゃんから思春期までの家族のライフサイクルからみた子育て～	108
				八戸 宏	社会福祉 講 師	ともに生きることは？	

935

【平成16年度】

基本テーマ：生活と健康

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	5	22	土	伊藤 日出男	理学療法 教 授	歴史に学ぶ健康と障害	259
				大関 信子	看護学科 教 授	世界の子産み・子育て ～戦後の日本社会が失ったものは何か？～	
2	6	5	土	石鍋 圭子	看護学科 教 授	安静の功罪 ～病気やケガで寝たきりにならないために～	259
				羽入 辰郎	人間総合 教 授	私たちの中にある「アイヒマン」 ～支配と服従の倫理的考察～	
3	6	26	土	ライダー島崎 玲子	看護学科 教 授	日本国憲法第 25 条と戦後の医療改革	258
				李 相潤	理学療法 助 手	バランスの良い身体形成とは ～自分の身体形成を考える～	
4	7	10	土	山内 修	社会福祉 教 授	スロー・ライフのすすめ	216
				坂江 千寿子	看護学科 講 師	楽に生きよう！選択理論	

992

【平成17年度】

基本テーマ：生活と健康

回	月	日	曜	講師	職名	講演テーマ	参加者/年間
1	6	4	土	藤井 博英	看護学科 教授	うつ病 ～ありふれた病気だがこじらせると大事に～	287
				増山 道康	社会福祉 助教授	正しい判断と問題解決の方法 ～クリティカルシンキングとその方法～	
2	6	18	土	大和田 猛	社会福祉 教授	高齢者の虐待問題を考える ～青森県の高齢者虐待の実態から～	247
				原田 光子	看護学科 教授	福祉用具を上手に使うには ～介護保険で使用できるものに焦点をあてて～	
3	7	2	土	成田 寛志	理学療法 教授	オリンピックとスポーツ医学	241
				吹田 夕起子	看護学科 講師	認知症（痴呆）とともに生きる人々への支援 ～認知症（痴呆）を正しく理解しよう～	
4	7	16	土	藤田 修三	人間総合 教授	食生活から健康づくり ～本学健康科学研究センター研究を中心に～	167
				藤田 あけみ	看護学科 講師	排泄の障害とケア ～健康を維持するための排泄コントロール～	

942

【平成18年度】

基本テーマ：生活と健康

回	月	日	曜	講師	職名	講演テーマ	参加者/年間
1	6	3	土	尾崎 勇	理学療法 教授	こころは脳のどこにあるのか	240
				山田 典子	看護学科 講師	パートナー間の暴力問題を考える ～DVの現状と安全・安心への取組～	
2	6	17	土	川村 佐和子	看護学科 教授	難病とともに生きる人々を支える看護	219
				大竹 昭裕	社会福祉 助教授	私は日本人（のはず）です ～国籍法に関する判例を少々～	
3	7	1	土	渡邊 洋一	社会福祉 教授	隣近所の見守り活動と寄付文化 ～マザーテレサのセツルメント実践から学ぶ～	261
				吉川 由希子	看護学科 講師	子どもの入院生活と環境を考える	
4	7	15	土	角濱 春美	看護学科 助教授	眠る技術 ～良い眠りで日中は元気に～	229
				桜木 康広	理学療法 講師	家庭でできる理学療法（PTあ！） ～広報誌「PTあ！」をご存じですか？～	
5	7 ※	29 下	土 北	松江 一	人間総合 教授	イカ墨の不思議 ～先端科学を地域食資源に～	22
				アラン ノールズ	人間総合 教授	“Culture, Community and Communication” 文化、地域社会、コミュニケーション	

971

【平成19年度】

基本テーマ：生活と健康

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	6	2	土	佐藤 伸	人間総合 准教授	高血圧と活性酸素と食べ物のお話し ～食べ物で高血圧を予防！小豆を例に～	400
				嵯峨井 勝	人間総合 教 授	脳卒中、心疾患、がんを予防するために ～原因の活性酸素を消す野菜・果物のすすめ～	
2	6	16	土	鄭 佳紅	看護学科 講 師	かしこい病院のかかり方	366
				齊藤 史彦	社会福祉 講 師	少年非行への福祉施策 ～自立支援を中心に～	
3	6	30	土	盛田 寛明	理学療法 講 師	訪問リハビリテーションの実際	346
				坂本 祐子	看護学科 講 師	手術後の一過性認知症をご存じですか	
4	7	14	土	木村 恵美子	看護学科 講 師	手術後に起こるむくみ改善のケア ～リンパトレナージ～	290
				大山 博史	社会福祉 教 授	地域で支える心の健康 ～ストレス・うつ病～	
5	7 ※	28 下	土 北	勘林 秀行	理学療法 准教授	障害のある人の生活とリハビリテーション	61
				深谷 智恵子	看護学科 教 授	入院期間短縮の陰で ～手術療法と早期回復のための看護～	

1,463

【平成20年度】

基本テーマ：生活と健康

年度テーマ：はじめまして栄養学科です・がん予防

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	5	31	土	吉池 信男	栄養学科 教 授	ちょっと“メタボ”になってきたら… ～気軽にできる食事と運動の工夫～	464
				吉田 茂昭	県立中央 病院院長	がん予防の視点	
2	6	14	土	渡部 一郎	理学療法 教 授	大学生の生活習慣と健康 ～喫煙による血流 障害・血圧上昇・免疫異常の検討～	347
3	6 ※	28 下	土 北	千葉 敦子	看護学科 講 師	生活習慣改善によるがん予防	52
				井澤 弘美	栄養学科 講 師	血液さらさらと健康	
4	7	28	土	今 淳	栄養学科 教 授	正しい食生活から美しい皮膚を、美しい皮膚から 全身の健康を	327
				秋庭 聖子	県立中央病院 主任看護師	緩和ケアとは	
5	7	26	土	鳴井 ひろみ	看護学科 准教授	よりよいがん医療を受けるために	435
				岩井 邦久	栄養学科 教 授	ピンピンコロリ元気で長生きするための食と 栄養	
6	10	11	土	中村 由美子	看護学科 教 授	家族の「がん」とつき合うための“よりよいコ ミュニケーション”～家族として、どう向き合うか～	112

1,737

【平成21年度】

基本テーマ：生活と健康

年度テーマ：住み慣れた地域で暮らし続けるために

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間	
1	5	23	土	佐藤 愛	看護学科 講 師	いまどきのお産事情	332	
				山下 弘二	理学療法 准教授	いつでも・どこでも・だれでも 「ニコニコ体操」の紹介		
2	6	13	土	岩月 宏泰	理学療法 教 授	凍結時の安全な歩き方について科学する	386	
				福井 幸子	看護学科 講 師	感染予防に生かす知識と技術		
3	6	27	土	平尾 明美	救急看護 認定看護師	青森の救急医療事情と救急看護	483	1,647
				船木 淳	看護学科 助 手	救急医療用ヘリコプターによる救命救急活動 ～フライトナースの活動と役割について～		
4	7	11	土	齋藤 長徳	栄養学科 講 師	より良い食生活とは	380	
				廣森 直子	栄養学科 助 教	生涯学習について考える ～いろいろな人の「学び」の実践から～		
5	7 ※	25 下	土 北	石田 賢哉	社会福祉 講 師	障がいのある人たちに対して私たちができる ことについて一緒に考えてみませんか	66	
				坂下 智恵	社会福祉 講 師	地域で実践できる！自殺予防活動		

【平成22年度】

基本テーマ：生活と健康

年度テーマ：健康的な生活を送るために

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間	
1	5	29	土	中村 由美子	看護学科 教 授	子育てと親育ち ～家族とともに自分らしく生きる～	397	
				大山 博史	社会福祉 教 授	うつ・自殺予防のための地域づくり		
2	6	12	土	桜木 康広	理学療法 講 師	人間力を伸ばすために ～ココロとカラダの関係～	445	
				吉岡 美子	栄養学科 准教授	スポーツと栄養 ～競技力向上は毎日の食事 から：ジュニア期からの食育～		
3	6 ※	26 下	土 北	川口 徹	理学療法 准教授	いきいきとした生活のヒント ～運動面からみた現代生活と健康～	49	1,594
				清水 健史	看護学科 講 師	グリーンワーク：大切な人を失った悲しみと どのように向き合えばよいのか		
4	7	10	土	川村 仁	薬事情報セ ンター所長	いわゆる健康食品とお薬の関係 ～あなたにとって本当に必要ですか？～	411	
				杉山 克己	社会福祉 准教授	いわゆる「依存症」とその回復 ～私たちにできること～		
5	7	24	土	細川 満子	看護学科 准教授	在宅で生活する認知症高齢者のケア part1 ～介護する家族を支えるために知っておきたいこと～	292	
				富田 恵	看護学科 助 教	在宅で生活する認知症高齢者のケア part1 ～具体的なケアの方法について～		

【平成23年度】

基本テーマ：生活と健康

年度テーマ：メディアに取りあげられた研究活動

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	5	25	土	岩井 邦久	栄養学科 教 授	自然の恵・地域の恵・県産食品で健康に ～地域の食資源の機能性～	334
				西村 愛	社会福祉 講 師	知的障害のある人のオープンカレッジの現状と課題 ～地域生活における学びについて考える～	
2	6	11	土	佐藤 恵子	社会福祉 教 授	みんなで支え合う介護をめざして ～介護の男女共同参画を考える～	358
				神成 一哉	理学療法 教 授	脳にはたらく化学物質 ～脳内物質と心の関係～	
3	6	25	土	三浦 雅史	理学療法 講 師	介護予防でいつまでも元気に ～あおもり「杖なし会」の活動から～	402
				大関 信子	看護学科 教 授	子育て支援 ～私たちのできること～	
4	7 ※	9 下	土 北	清水 亮	栄養学科 講 師	日頃の食生活が、未来の健康をつくるもと ～いつも意識で「無病息災」、まだまだ頑張る「一病息災」	70
				乗鞍 敏夫	栄養学科 助 教	健康情報と上手にお付き合いする方法 ～あなたの健康に役立つ情報は何かを考えましょう～	
5	7	23	土	小笠原メリッサ	栄養学科 助 教	青森ねぶた囃子で世界一に挑戦 ～ギネス認定されるまでの道のり～	298
				織井 優貴子	看護学科 教 授	あした、夢咲く～ナースのたまごからプロフェッショナル まで「高性能モデル人形」で拓がる、繋がる！～	

【平成24年度】

基本テーマ：生活と健康

年度テーマ：ひろげよう地域の絆～保健大学からの発信～

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	5	26	土	三味線サークル	学生有志	青森県立保健大学津軽三味線サークルの軌跡 ～津軽三味線を通して得たもの～	343
				中村 由美子	看護学科 教 授	保健大学が行ってきた震災ボランティア活動	
2	6	9	土	伊藤 治幸	看護学科 助 教	正しいお酒とのつきあい方について	362
				出雲 祐二	社会福祉 教 授	家族介護の光と影～介護の意味づけと継続要因～	
3	6	23	土	齋藤 長徳	栄養学科 講 師	災害時の栄養・食生活とその支援	475
				熊谷 貴子	栄養学科 助 手	食べて動いて元気に長生き ～食生活の改善は楽しい!?～	
4	7 ※	7 下	土 北	盛田 寛明	理学療法 講 師	地域リハビリテーション～理論と実践～	68
				桜木 康広	理学療法 講 師	下北半島から学ぶ学生の若い力	
5	7	21	土	井澤 美樹子	看護学科 講 師	生活習慣を変えるときに役立つ物事の受け止め方～試 してみよう もっと自分を尊重しやさしく受け入れる見方～	306
				千葉 たか子	社会福祉 准教授	途上国に学ぶ地域共同体の形成	

【平成25年度】

基本テーマ：生活と健康 年度テーマ：健康を支える地域ネットワーク

回	月	日	曜	講師	職名	講演テーマ	参加者/年間
1	5	25	土	増山 道康	社会福祉 准教授	貧困に向き合う —大乘仏教經典にみる菩薩行の現代的意味	404
				長門 五城	理学療法 助教	車いすについて、様々な角度から考えてみましょ	
2	6	8	土	新川 真由美	<small>青森市県外避難者交流会 (つながり会)</small>	防災と減災 ～あなたの危機管理は大丈夫ですか～	450
				小山内 敬子	青森県 防災士会	災害時、あなたが守る大切な命	
3	6 ※	22 下	土 北	岩部 万衣子	栄養学科 助手	知っておきたい野菜の話	89
				宗村 弥生	看護学科 講師	子どもの生活習慣と健康	
4	7	6	土	草間 かおる	栄養学科 准教授	元気のヒミツは食事にある！	471
				尾崎 勇	理学療法 教授	脳の病気を予防して健康に長生きするための食生活について	
5	7	20	土	工藤 奈織美	看護学科 講師	自分ネットワーク再発見	284
				渡邊 洋一	社会福祉 教授	地域ネットワークの構築について	
6	2	1	土	岩井 邦久	栄養学科 教授	青森県産品で健康になろう！ ～青森県の食材の栄養、知ってますか？	57

【平成26年度】

基本テーマ：生活と健康 年度テーマ：人とのかかわり

回	月	日	曜	講師	職名	講演テーマ	参加者/年間
1	5	24	土	浅田 豊	栄養学科 准教授	家庭・学校・地域において子どもを守り育てる体制と教育課題～ いじめの心理・メカニズムと克服に向けた方略～	401
				入江 良平	社会福祉 教授	人さまざまーユングの性格論、自分と他者を「理解」するための手がかりとして	
2	6	7	土	中畑 年子	<small>認知症の人と家族の会 青森県支部副代表</small>	義母の対応から学んだもの	352
				工藤 英明	社会福祉 講師	認知症の人を支えるために～上手な介護サービスの使い方・認知症の人へのかかわり方～	
3	6 ※	21 下	土 北	福島 真人	理学療法 助教	手足に障がいのある子どもたちの日常生活を支援する	90
				大井 けい子	看護学科 教授	成熟期の女性の健康とセルフケア —自分の心身を理解し、整える—	
4	7 ※	5 安	土 方	橋本 淳一	理学療法 助教	体調不良を予防する —健康体操（ストレッチ）—	105
				藤田 修三	栄養学科 教授	「もち小麦」の食品機能性と高齢社会	
5	7	19	土	川内 規会	看護学科 准教授	現代社会のコミュニケーション傾向 ～今、求められているコミュニケーションって何？～	250
				上泉 和子	理事長 学長	【基調講演】地域すこやか力の向上を目指して ～大学が目指す地域貢献～	

【平成27年度】

基本テーマ：生活と健康 年度テーマ：青森県のヘルスリテラシー向上

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	5	23	土	藤田 智香子	理学療法 准教授	転ばぬ先の杖、あなたを支える杖	458
				浅田 豊	栄養学科 准教授	ヘルスリテラシーの向上を支援するための教育方法	
2	6 ※	6 安	土 方	古川 照美	看護学科 教 授	親子関係と生活習慣	101
				大山 博史	社会福祉 教 授	メンタル・ヘルスリテラシー - うつ・自殺予防に向けて -	
3	6 ※	20 下	土 北	杉山 克己	社会福祉 教 授	健康生成論とヘルスリテラシー - 健康はいかにつくられるか -	81
				佐藤 秀一	理学療法 教 授	バイオメカニクスって何？ - 姿勢・動作の仕組みと健康 -	
4	7	4	土	上泉 和子	理事長 学 長	青森県のヘルスリテラシー向上に向けて - 保健・医療・福祉の地域づくり -	437
5	7	18	土	小笠原 メリッサ	健康科学 講 師	乳幼児の健康と安全を守るために - チャイルドシートに関する知識を高めましょう -	218
				齋藤 良子	看護学科 准教授	周産期における口腔ケアの意義	

【平成28年度】

基本テーマ：生活と健康 年度テーマ：健康な生活に向けて—ヘルスリテラシー（健やか力）の向上—

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	5	21	土	吉池 信男	栄養学科 教授	食べて、動いて、カラダ元気に！	433
				岡田 敦史	社会福祉 講 師	地域コミュニティとパーソンセンタード・ア プローチ	
2	6 ※	4 安	土 方	大西 基喜	看護学科 特任教授	健康の歴史 —狩猟、農業、産業の中で移り変わる健康を考える—	116
				千葉 敦子	看護学科 准教授	知っておきたい働く人の健康支援	
3	6 ※	18 下	土 北	李 相潤	理学療法 准教授	骨の理解と改善	65
				児玉 寛子	社会福祉 准教授	ケアする人の健康を守る —家族介護者の健康管理—	
4	7	2	土	松尾 泉	看護学科 講 師	いま、身に付けたい健やか力！ 家庭や職場で自分らしく健康に過ごそう	404
				佐藤 伸	栄養学科 教 授	果糖と生活習慣病とのかかわり —甘い話にご用心を！—	
5	7	16	土	勘林 秀行	理学療法 准教授	ロコトレでイキイキ生活	305
				村上 眞須美	看護学科 講 師	ワークライフバランスって何だろう？ —やりたい仕事を続けるために—	



## 【平成29年度】

基本テーマ：生活と健康

年度テーマ：健康生活の実践—ヘルシテラシー（健やか力）を暮らしに根づかせよう—

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	5	27	土	田中 栄利子	看護学科 講 師	地域で守る子どもたちの未来 —知っておきたい子どもの救急リテラシー—	361
				千葉 武揚	看護学科 助 教	地域を支える救急医療 —とっさの時、あわてないために—	
2	6 ※	10 新	土 町	木村 文佳	理学療法学科 助 手	健康生活に役立つ運動のヒント	272
				井澤 弘美	栄養学科 准教授	「1日1個のリンゴで医者いらず」を科学する	
3	6 ※	24 下	土 北	新岡 大和	理学療法学科 助 教	障がいを抱えても自分らしく生きるために	68
				村田 隆史	社会福祉学科 講 師	変化する社会保障制度の背景を理解しよう！	
4	7	8	土	小山内 豊彦	社会福祉学科 特任教授	県民課題としてのヘルシテラシーの向上	385
				上泉 和子	理事長 学 長	自分のヘルシテラシーアップに挑戦しよう	
5	7	22	土	今 淳	栄養学科 教授	皮膚のアンチエイジングで健康で長生きしよう	287
				大西 基喜	看護学科 特任教授	がんの予防 —さまざまながんをどこまで予防できるか、具 体的に考える—	

1,373

## 【平成30年度】

基本テーマ：生活と健康

年度テーマ：健康とともに20年～未来につなぐ地域の健康～

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間
1	5	26	土	福岡 裕美子	看護学科 教授	認知症の理解 —自分のために知りたい基礎知識と対応—	354
				工藤 英明	社会福祉学科 准教授	認知症の人を支える人と地域づくり	
2	6 ※	9 新	土 町	漆畑 俊哉	理学療法学科 講師	足と健康について考える	266
				山田 伸	社会福祉学科 助教	アルコール健康障害対策 —アルコール依存症について—	
3	6 ※	23 下	土 北	岩月 宏泰	理学療法学科 教授	貯筋でGO！シニアに必要な筋力を考える	79
				小山 達也	栄養学科 助手	果物と健康 —栄養疫学的観点から—	
4	7	7	土	大西 基喜	看護学科 特任教授	健康寿命とヘルシテラシー	335
				大野 智子	栄養学科 准教授	ライフステージにおける食事と栄養 —ヘルシテラシー向上を目指して—	
5	7	21	土	飯島 美夏	栄養学科 教授	りんごに含まれる「ペクチン」の科学	268
				小林 昭子	看護学科 助教	大切な人達が健やかに暮らしていくために —生活にアロマテラピーを取り入れて—	

1,302

【令和元年度】

基本テーマ：生活と健康

年度テーマ：高めよう！ひとりひとりの健やか力 地域で支えるみんなの健康

回	月	日	曜	講 師	職 名	講 演 テ ー マ	参加者/年間	
1	5	25	土	大西 基喜	看護学科特任教授	知ろう！ 私たちを取り巻く生活習慣病と その予防法	275	
				吉池 信男	栄養学科教授			
				竹林 正樹	青森県上北地域県民 局地域連携部主幹			
2	6	8	土	反町 吉秀	看護学科教授	守ろう！ 子どもの安全 高齢者の健康と安全	24	
				小笠原メリッサ	栄養学科講師			
3	6	22	土	古川 照美	看護学科教授	育もう！ 子育てにやさしい社会	169	1,056
				佐藤 愛	看護学科准教授			
				沼田 久美	NPO 法人子育て応援隊コ コネットあおもり代表理事			
				橋本 歩	NPO 法人子育てオーダーメ イド・サポートこもも代表理事			
4	7	6	土	佐藤 秀一	理学療法学科教授	動いて得しよう！ 身体の構造と動作の仕組み	315	
				千葉 敦子	看護学科准教授			
5	7	20	土	大西 基喜	看護学科特任教授	試してみよう！ 学生たちが得た健やか力向上の知恵 感じよう！ しあわせ・健やか・こころの健康づくり	273	
				石田 賢哉	社会福祉学科准教授			
				チーム代表	健やか力向(ヘルスリテラ シー)向上サポート4チーム			